

FUJITSU Software
ServerView Infrastructure Manager V2.1
ノード設定詳細

2017年7月
 富士通株式会社

ServerView Infrastructure Manager V2.1 でノードを管理するためには、ノード側で接続情報を設定する必要があります。本書は設定に必要な接続情報を提供します。

本書に記載の詳細や略語については、下記のマニュアルを参照してください。

- ・ FUJITSU Software ServerView Infrastructure Manager V2.1 ユーザーズマニュアル
- ・ FUJITSU Software ServerView Infrastructure Manager V2.1 用語集

1. 接続情報

ノードと接続するには、ノード登録を行う前にノード側で以下の設定が必要です。設定方法については、それぞれの装置のマニュアルを参照してください。 ○: 必須、 -: 不要

ノード	接続情報		
	IPMI の アカウント(※)/パスワード	SSH の アカウント/パスワード	SNMP (V1 または V2) の コミュニティ名
PRIMERGY(RX/CX)	○	-	-
PRIMEQUEST 2000Type3	○	○	○
ETERNUS DX/AF	-	○	○
ETERNUS NR	-	○	○
SR-X	-	○	○
Brocade VDX	-	○	○
Brocade FC スイッチ	-	○	○
Cisco Catalyst	-	○	○
Cisco Nexus	-	-	-
AsetekRackCDU	-	-	○
SchneiderElectric Metered RackMountPDU	-	-	○
SchneiderElectric Smart-UPS	-	-	○

動作確認済みのモデルについては、当社の本製品 Web サイトで「管理対象機器一覧」を参照してください。

<http://www.fujitsu.com/jp/products/software/infrastructure-software/infrastructure-software/serverviewism/environment/>

(※) アクセス権限が Administrator、または OEM を持つアカウントをご使用ください。

2. 管理のために必要な設定

接続情報の設定に加えて、以下の設定を行ってください。

【SR-X】

- ・ LLDP 設定を有効にしてください。

【Brocade VDX】

- ・ LLDP 設定を有効にしてください。

【ETERNUS DX/AF】

- ・ ISM と接続するためのポートとしては、**Control Module** のメンテナンスポートをご使用ください。
(リモートポートに接続した場合、ファームウェアアップデート機能と、ログ収集機能が動作しない場合があります。)

【PRIMEQUEST 2000 Type3】

- ・ ISM の MMB のアカウント設定 (IPMI 接続のアカウント設定) では、PRIMEQUEST の Web UI の [Network Configuration] → [Remote Server Management] に登録したアカウントをご使用ください。
- ・ ISM の SSH のアカウント設定では、PRIMEQUEST の Web UI の [User Administration] → [User List] に登録したアカウントをご使用ください。その際、Privilege は Admin または CE である必要があります。

3. 通知のために必要な設定

接続情報 および、管理のために必要な情報の設定に加えて、SNMP トラップの設定を行ってください。
詳細については各機器のマニュアルを参照してください。

以上